

博進堂創立記念 『作品賞』表彰

博進堂では毎年12月の創立記念の日に「作品賞」を表彰しています。「作品賞」は、年間を通じて当社でお手伝いさせていただいたお仕事の中から、企画・編集・デザイン・撮影・印刷・装幀等が優れていると思うものを全社員の投票によって選出されます。

2021年の作品賞はアルバム部門で山形県の佐藤写真場様、宮城県の東陽写真場様の2作品、商業印刷部門では白山神社様の御朱印帳が選ばれました。アルバム部門の2作品はどちらも取材や編集の過程で生徒が参加しており、また紙面はその場の空気が伝わってくるような躍動感あふれるお写真でダイナミックに構成されています。そのうちの1作品、山形県立長井高等学校を手に掛けられた佐藤写真場様からご寄稿をいただきました。長年に亘り培ってこられた学校アルバムへの深い見識と、生徒さんへの愛情をもってお取り扱いされていることが伝わってきます。私たちもお手伝いをさせていただく立場として、身の引き締まるような想いです。

◆審査基準

「誰のために」「何のために」「どのようなものを」の視点で、企画、編集、デザイン、撮影、印刷、装幀等が優れていると思う作品を選抜。

◆選定数

社内において推薦のあった候補作品の中からアルバム2点、商業印刷1点を表彰。



▲佐藤写真場様 山形県立長井高等学校



▲東陽写真場様 宮城県仙台第一高等学校

白山神社様の御朱印帳は、SDGsの観点から眠っている着物生地を新潟市内の呉服店から仕入れ、表紙に使用したものです。本紙のジャバラ折り製本は、生産部の社員が研究開発した創意工夫の成果です。限定500冊作成され既に完売となりました。

印刷物が形になるまでにはいくつもの工程があるため、関わらせていただいたお仕事が最終的にどのような作品になったのか、全てを全社員が目にしていくわけではありません。誰のために、何のために、どのようなものをつくるのか。この「作品賞」は決して何かの優劣をつけるものではなく、私たちの仕事単なる作業にならないよう、企業理念にある「未来へつなげる美しい作品づくりを追究します」の精神を忘れないために、これからも継続していきます。



▲白山神社様 御朱印帳



私のアルバム制作

佐藤写真場 佐藤憲一

進学校の生徒として一生懸命授業にうち込む姿、行事の日には180度変わって大盛り上がりする様子、普段の生活の豊かな表情。この学校のアルバムを制作することには大きな魅力と可能性を感じます。

授業に臨む姿、光る眼差し、休み時間に見せる笑顔、友人と戯れる幸せの瞬間、毎日の部活動、熱弁の教師：このような日常風景は、モノクロで印刷しました。コロナ禍という誰も経験したことのない緊迫した学校生活を、モノクロはリアルに表現してくれたように思います。また、生徒さんに書いていただいた作品（書、詩、英訳詩、写真）を、各ページにちりばめました。それらはスワロフスキーのような輝きを放っています。

入学から卒業までの3年。あれも撮りたいこれも撮りたい、こういう表現もしてみたいと思いは募ります。でも気づけば、時すでに遅し。私のアルバム制作は後悔と反省の繰り返しですが、これから真摯に向き合っていきたいです。



はくしんどう時間

「はくしんどう時間」は博進堂の「今」をお届けするニュースレターです。

もくじ

- ・博進堂創立記念『作品賞』表彰
- ・博進堂オープンゼミナール
- ・フードバンクにいがた×博進堂・PHOTONEXT2022 他
- ・花より団子in新潟
- ・編集後記

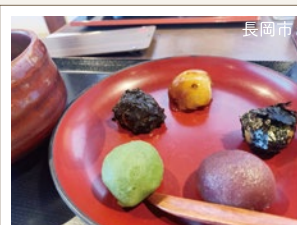
撮影：古俣美紅

おすすめの甘味ご紹介！ 花 in新潟 より 団子

春は花をめでのいいけれど、
やっぱり食は外せません！ 米どころ
新潟の甘味と言えば笹団子が有名で
すが、他にもおいしいお団子やお餅が
たくさんあります。博進堂の甘党スタッ
フおすすめの逸品をご紹介します！



「名代大ふく」と「笹もち」 さわ山
薄皮の餅に粒あんたっぷりの大福と、
もちもちの笹もちはおすすしめ。



5色だんご 江口だんご
噛めば噛むほどお餅の甘みを感じる優
しい味わいが口の中に広がります。



いちご大福 新屋堂
一口ほおばると果汁があふれてでジュ
ーシー。薄皮と白餡との相性抜群。

PHOTONEXT2022

2022年6月7日(火)・8日(水)
場所：パシフィコ横浜Bホール



「あるばむステーション」のデモ
と学校アルバム高度化へ向けて
の資料などを展示いたします。

「あるばむステーション」とは
当社が提案する「すべての子ども
たちにアルバムを」実現する
ために作られたデザイン・編
集・オンライン校正・進捗管理
が可能なプラットフォームであり、
ゲートウェイです。皆様とお
会いできますこ
とを楽しみにし
ております。
常務取締役
長井 伸裕

イベント情報



新潟市より認定！

新潟市が行っている
健康経営認定制度にお
いて、ゴールドクラスに
認定されました。



社員の健康を守るために様々な
取り組みを行っています。健康診
断は基本であり、人間ドックや頸
動脈エコー等のオプションは少額
の自己負担で受診できます。玄米
や栄養バランスのとれた社員食
堂、安全衛生委員会の活動など、
全社員の努力で取得できたゴール
ドクラスです。 経営部 白井 康子

教職員・

地域コーディネーター向け

近年、学校アルバムを取り巻く状況は非常に厳しく、自由選択希望制で購入を決める学校も増えつつあります。また働き方改革による教職員の負担軽減策として卒業文集をとりやめる学校もあります。このゼミナールでは学校アルバムの意義、重要性について共に考えることを目的に開催しました。制作過程をご見学いただき、歴史や教育効果についてお伝えするとともに、ご持参いただいた学校アルバムへの想いをお聞かせいただきました。「行事は年間でも数日。でも日常はもっとたくさん。その日常を大事に着目してみたい」「卒業生の参画を増やすことで、価値が増す」などの感想をいただきました。これからも継続して参ります。

経営戦略本部 堅田 里栄



デザイナー・クリエイター向け

「デザイナー・クリエイター向け」「印刷のゲンバ」を開催いたしました。工場見学から印刷物づくりの意見交換、特典の缶バッジづくりと、「博進堂でできること」を知っていただく良い機会となりました。



早通中学校 オンライン職場訪問実習／3月10日

10名ほどの中学生が参加され、たくさんさんの質問を頂きました。中には「経営戦略をどのように考えてますか？」といった、大人顔負けの鋭い質問も多く、終始和やかに歓談することができました。



新潟日報メディアシップにて『みんなであつなろう女性』のついでSpring Festaが開催されました。今回、協力団体の一つであるフードバンク新潟様とのお縁をいただき、印刷物をつくる過程の「余り紙」から生まれた「びい」の自由帳を同イベントへ160部寄贈させていただきました。これからも博進堂らしい支援の在り方を模索していこうと思います。

経営戦略本部 山下 真有

編集後記

今年度もスタートし、待ちに待った春の到来ですね！ 「はくしんどう時間」は皆様に素敵な情報をお届けするべく、さらにパワーアップしたニュースレターを目指します☆

今回のテーマは「ハマっていること」！

ずばり「カキ」！ 新潟県新発田市で開催されている「オイスターバー」でハマリ、地元スーパー原信さんと佐渡加茂湖のカキを1キロ買ってもらった！（りりあん）

ここ2年ほど読書。推理小説からはじまり最近では「青山美智子」にハマリ。何気ない日常のちょっとした幸せを描いたものが好き。（うちだ）

好きな詩、俳句、短歌を一筆箋に書きとめておくこと。万年筆の練習も兼ねて。美しいことばと出会いたい！（れい）

大学生の頃からバロック建築を見るのが好きで、癒されたい時に写真を眺めています。いつか実物を見に海外へ行きたいな。（まいまい）



表紙PHOTO

博進堂の小さな庭で、季節を告げてゆらゆらしていたやわらかなあたたかさです。 営業部 古俣 美紅

はくしんどう時間 vol.8
発行：株式会社 博進堂
TEL：025-274-7755
発行月：2022年4月
題 字：小笠原 麗（アルバム営業）



博進堂オープンゼミナール

フードバンクにいた
× 博進堂
母子会へ
自由帳を
寄贈しました！